高梁かんごねっと新聞

発行
第８号

社会福祉法人潤真会
住宅型有料老人ホーム･看護小規模多機能型居宅介護ホーム　なごみの森



「なごみの森」は、介護が必要な方々が安心して生活できる場所を目指しています。
私たちは地域の一員として、皆様の生活を支えることを誇りに思っています。看護小規模多機能型居宅介護は、ご利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、ご利用者の選択に応じて、「通い」、「宿泊」や「訪問（介護）」に加え、看護師などによる「訪問（看護）」も組み合わせることで、介護と看護の一体的なサービスの提供を受けることができます。また、住宅型有料老人ホームを併設しているため、住まいと暮らしの複合的な支援を受けることができます。
なごみの森はアットホームな雰囲気が自慢です。スタッフ一同ご利用者との信頼関係を大切にし、家庭的な雰囲気を大切にしています。また、私たちはご利用者一人一人のニーズに合わせた個別ケアプランを提供しています。その方のライフスタイルや好みに合わせたケアを行い、心身ともに健康をサポートします。コロナ禍が終わり、季節の移り変わりに合わせて様々な行事を企画しています。例えば、春にはお花見、秋には紅葉見学イベント、冬にはクリスマス会など、ご利用者と一緒に楽しいひとときを過ごしています。





私たちなごみの森は、法人理念のご利用者の尊重をもとに、ご利用者との信頼関係を大切にし、安心できる居場所として常に準備しています。お気軽にお問い合わせください。
私たちの笑顔と温かさで、皆様をお待ちしています。

ーお届けします職場情報ー

高梁市養護老人ホーム　成羽長寿園

高梁市養護老人ホーム成羽長寿園は、老人福祉法の施設であり、高梁市では福祉課の入所判定委員会を経て入所が決定される措置施設です。また環境･経済的事情のある 65 才以上の自立した方々を対象とした施設です。養護老人ホームは、自立が出来るように対応していくのが目標となっています。
しかし、最近では、独居されておられたのですが高齢化のため、不安も強くなり入所を希望される方、認知症等のため、在宅生活が出来なくなられて入所される方が増えています。医療依存度が高い方も増えており、通院介助も増加しています。入所後、介護度認定される方も多く、特別養護老人ホームや介護医療院等の次施設への待機施設のような意味合いが強くなっています。
その中で、季節ごとの行事や催しも職員全員で行い、入所者の方々に楽しんでいただいております。職員数も以前の制度のままであり、支援の増えた入所者の方々の個別対応･希望の対応を行うためには不足しており、ジレンマを感じながら支援を行っております。コロナなど感染症の発生もあり、現在 5 類となった今、普通の生活をしていただくためと入所者の体調、命を守るための対応を職員全員で模索をしながらさせていただいております。
今後も高齢化の中、ぎりぎりで独居生活等を続けておられる方々が、限界だと思われたときに対応できる施設でありたいと思っております。







★ おしらせ ★

【新入職者研修】 4 月 12 日(金) 高梁図書館で開催された新入職者研修会に 6 名の参加がありました。 吉備国際大学、竹﨑和子看護学科長より「自分軸を作る」と題する講義を受けました。 自己探求が自分軸を作る、自分を知ることが自分を活かし、自分を輝かせるということです。 次回は、9 月 11 日です。初々しい新入職者を応援しましょうね！

【今後の研修会】 今年度も、高梁市在宅医療･介護連携推進事業(運営委託)として研修会を検討計画しています。　　ご参加お待ちしております。

高梁かんごねっと
事務局 ： 担当 原田
TEL ：0866-22-3801
FAX ：0866-22-7794
E-meil：kangonet@ps5.harenet.ne.jp
ご質問、ご意見は
かんごねっと事務局までお願い致します。
2024. 6